

笹川スポーツ財団

SASAKAWA SPORTS FOUNDATION

Press Release

報道関係者各位



107-6011 東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 11 階
TEL : 03-5545-3301 FAX : 03-5545-3305
ホームページ www.ssf.or.jp

笹川スポーツ財団 スペシャルサイト『スポーツ歴史の検証』
日本スポーツ史に残る貴重な証言を通して、今後のスポーツのあるべき姿を考えます。

第 32 回 植木 通彦 氏

(ボートレース界の不死鳥の異名を持ち、公営競技初の 2 億円レーサーとなり、2008 年にボートレース殿堂入りを果たす)

「スポーツ・フォー・エブリワン」を推進する笹川スポーツ財団(所在地: 東京都港区赤坂、理事長: 小野 清子以下: SSF)は、日本のスポーツの歴史を築き上げてきた方々にお話を伺い、スポーツの価値や意義を検証、あるべきスポーツの未来について考えるスペシャルサイト「スポーツ歴史の検証」を連載しております。

今年度は、プロスポーツを通じて、日本のスポーツを牽引し、歴史を築き上げてきた方々にお話を伺います。
第 32 回「プロスポーツのカリスマたち」と題してご登場いただくのは、ボートレース界で『平成の不死鳥』の異名を持つ植木 通彦さん。1986 年のデビューから現役引退までの約 20 年間で数々のタイトルを獲得し、公営競技として初の 2 億円ボートレーサーとなりました。2008 年にはボートレース殿堂入りを果たし、現在では、ボートレース選手育成機関である「やまと学校」の校長として、次世代のボートレーサー育成に力を注いでいます。

インタビューには、元 NHK エグゼクティブアナウンサーであり、数々のスポーツ名場面に立ち会ってきた山本 浩氏をお招きし、パイオニアとしてのエピソードやプロ意識についてなどのお話を引き出させていただきました。

～プロスポーツのカリスマたち～ 『時代の潮流を変えた“艇王”』

ボートレース界で不死鳥の異名を持つ 植木 通彦 氏

【公開日時】 2015 年 1 月 22 日(木) 10:00 一斉公開

【URL】 <http://www.ssf.or.jp/history/>

【主な内容】 『おおきく変わったボートレース界のイメージ』/『モンキーターンで一世を風靡する』
『早めに引退、後進に夢を託す』/『プロスポーツ大賞授賞式での悔しい思い出』ほか

植木 通彦(うえき みちひこ)氏 プロフィール

1968 年生まれ。1986 年にボートレーサーデビュー。1996 年公営競技界初の年間獲得賞金 2 億円ボートレーサーとなる。2008 年にはボートレースの殿堂入りを果たす。現在は、ボートレース育成機関「やまと学校」の校長を務め、次世代のボートレーサー育成に力を注いでいる。

山本 浩(やまもと ひろし)氏 プロフィール

1953 年生まれ。スポーツ評論家、元NHKエグゼクティブアナウンサー、解説委員(スポーツ・体育分野専門)を務めた。現在は、法政大学スポーツ健康学部の学部長を務める。



植木 通彦 氏

笹川スポーツ財団 歴史の検証

で、検索ください。

《スポーツ 歴史の検証》概要

【企画制作】 公益財団法人 笹川スポーツ財団

【後援】 文部科学省、東京都、公益財団法人 日本体育協会、公益財団法人 日本オリンピック委員会、
特定非営利活動法人 日本オリンピックズ協会、公益財団法人 日本プロスポーツ協会、
特定非営利活動法人 日本オリンピック・アカデミー

【特別協力】 株式会社アシックス、株式会社 JTB コーポレートセールス

【実施期間】 2014 年 10 月～2015 年 3 月(スペシャルサイトでの公開)

■ ご取材いただく場合は下記までご連絡ください ■

笹川スポーツ財団 経営企画G 企画開発 担当: 古坂(ふるさか) TEL: 03-5545-3301 info@ssf.or.jp